

授業科目名		担当講師名		対象学年
保育実習		中村 周子・吉村 喜美代		2・3年次
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	実務経験
実習	6(180)	各実習先	前期・後期	有 ・ 無
授業のキーワード	理論や技術を実践との繋がりを理解する			
授業の目標及び期待される学習効果	保育所の内容、機能などを実地の体験を通して理解する。また、保育士の職務内容、役割などを体験的に学ぶ。その他に、保育所の集団としての児童及び個人としての児童について学ぶ。			
授業の概要	<p>実習の目的、保育実習の内容、実習オリエンテーション、見学実習、観察実習、参加実習、部分実習、全日実習、実習日誌への記録、事後指導</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育所の内容、機能について理解する。 (保育所の1日の流れやプログラムの理解)</li> <li>2. 保育所における子どもの理解。 (年齢、月齢ごとの子どもの発達とその特徴など)</li> <li>3. 保育所における保育士の職務内容、役割などを理解する。</li> <li>4. 日誌や指導案の書き方を学ぶ</li> </ol> <p>担当保育士の指導や助言に従い、積極的に保育実習に参加すること。</p>			
履修上の要件	保育実習の期間は実日数10日以上			
テキスト、教材、参考書	幼稚園・保育所・児童福祉施設ガイド」石橋裕子他 同文書院			
使用機器等				
成績評価の方法	① 実習日誌・事後レポートなどの提出物50% ② 実習園の評価30% ③勤務状況等20%			
備考				